

枚方京田辺環境施設組合 可燃ごみ広域処理施設整備事業に係る 環境影響評価方法書について



枚方京田辺環境施設組合

1

ご説明の内容

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

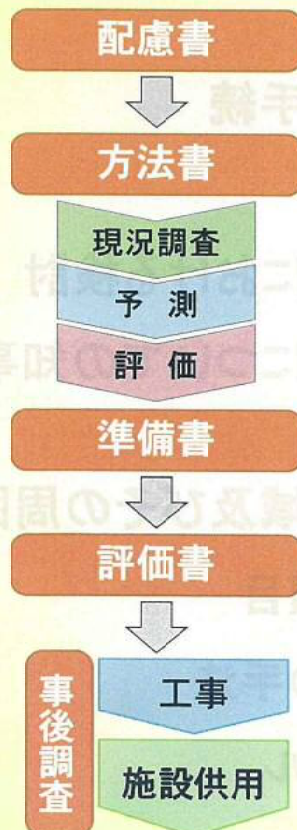
調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

- 1 環境影響評価の手続
- 2 事業計画の概要
- 3 計画段階配慮書における検討
- 4 計画段階配慮書についての知事意見
及び事業者見解
- 5 対象事業実施区域及びその周囲の概況
- 6 環境影響評価の項目
- 7 調査・予測・評価の手法
- 8 今後のスケジュール

環境影響評価の手続

京都府の環境影響評価手続



【環境影響評価（環境アセスメント）とは】

事業の実施前に、その事業が環境にどのような影響を及ぼすかについて、事前に調査、予測及び評価を行い、その結果を公表して地域住民等の意見を聴いた上で適切な環境保全対策を検討し、よりよい事業計画を作り上げていくとともに、その事業の実施後の事後調査を行うための手続です。

本事業の環境影響評価手続

環境影響評価の手続

事業計画の概要

配慮書における検討

知事意見及び事業者見解

事業実施区域及び周囲の概況

環境影響評価項目

調査・予測評価手法

今後のスケジュール



配慮書 平成29年4月

- ・ 計画地盤高さ、煙突高さの複数案
- ・ 各案の環境影響 (大気質・騒音・振動・景観)の予測結果

今回は

方法書

- ・ 環境影響評価項目の選定
- ・ 環境影響評価の調査・予測・評価手法
- ・ 説明会、アセス専門委員会の開催



内容・景観の概要

環境影響評価の手続

事業計画の概要

配慮書における検討

知事意見及び事業者見解

事業実施区域及び周囲の概況

環境影響評価項目

調査・予測評価手法

今後のスケジュール

事業計画の概要

事業の背景・目的

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

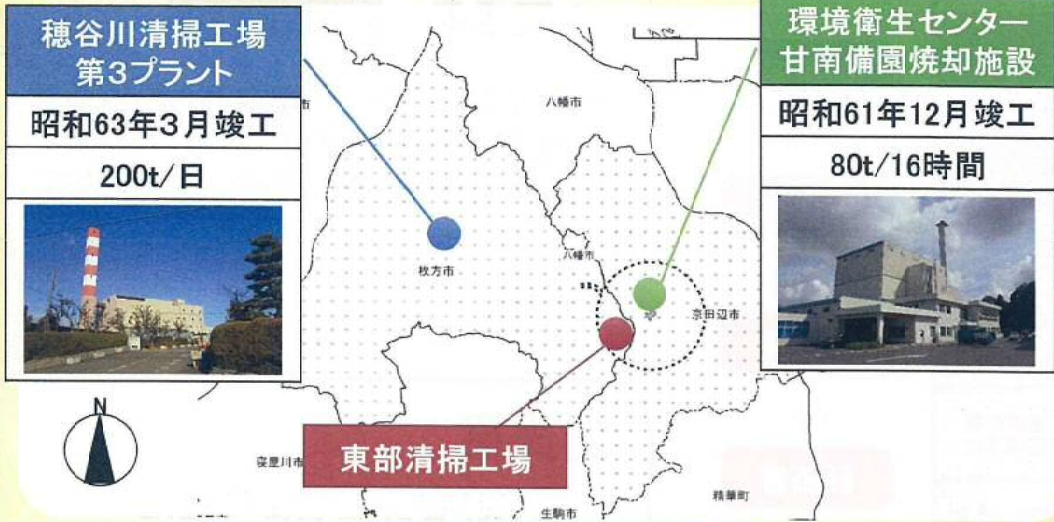
事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

既存施設の概要



事業の背景・目的

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

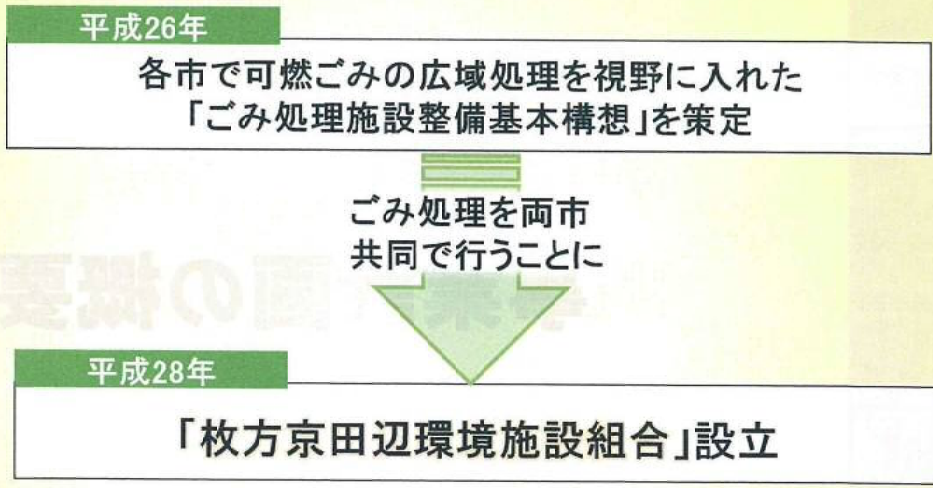
事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

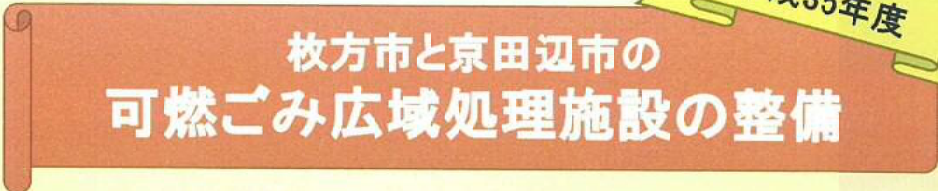
調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

ごみの広域処理



本事業の目的



環境影響評価
の
手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

(1) 環境保全性

広域処理によるスケールメリットを最大限に生かして、信頼性の高い排ガス処理設備の導入や適切な運転管理の継続により環境保全に取り組む施設とする。

(2) 資源循環性

単なる焼却施設とするのではなく、**ごみを原料としたエネルギーセンター**として位置付け、**温室効果ガスの排出量等を削減**して循環型社会や低炭素社会に寄与する施設とする。

(3) 安定稼働性

トラブルが少なく、**維持管理が容易で長期の耐用性に優れた設備**を導入する。また、**ストックマネジメントの考え方を踏まえた施設の維持管理・予防保全の計画**を策定し、**長寿命化に留意した施設**とする。

(4) 経済性

施設の設計・建設から運転・維持管理に至るまで**ライフサイクルコスト(LCC)の低減を意識した施設**とする。

環境影響評価
の
手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

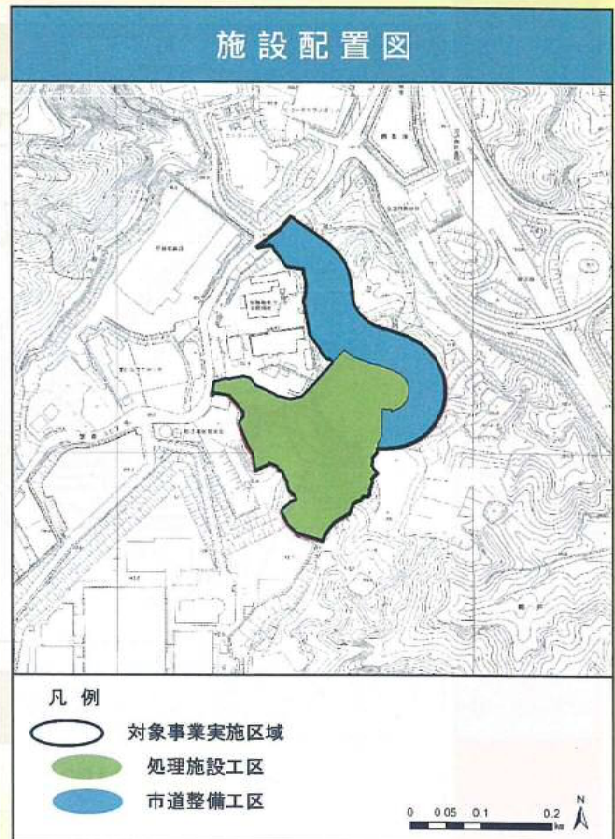
知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール



対象事業実施区域の位置

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

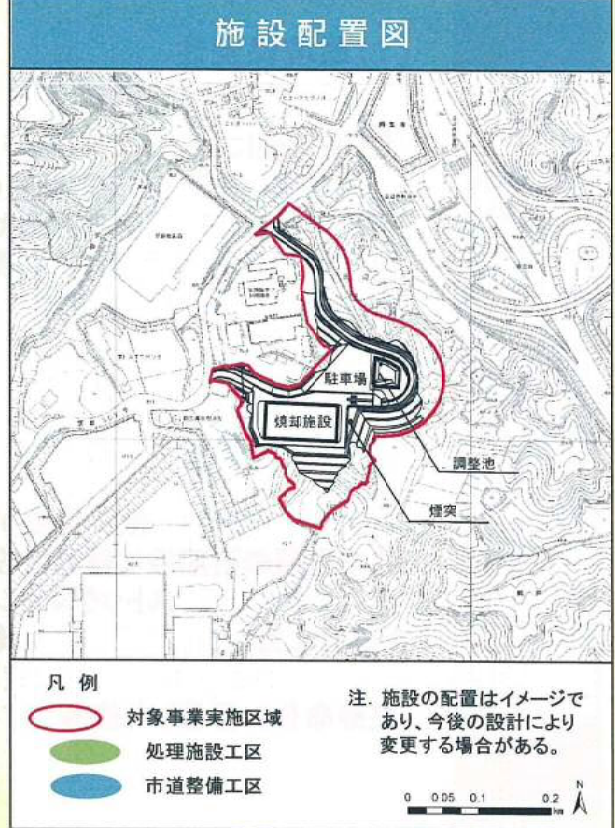
知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール



事業が実施されるべき区域等の設定

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

施設等の配置	
X案 計画地盤高さ120m	Y案 計画地盤高さ115m
建造物の構造	
A案 煙突高さ100m	B案 煙突高さ59m

10

事業が実施されるべき区域等の設定

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

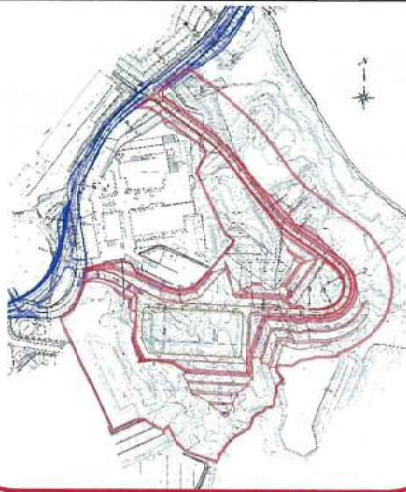
環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

施設等の配置

X案 計画地盤高さ120m



建造物の構造

A案 煙突高さ100m

配慮書では
施設等の配置については**X案**
(計画地盤高さ120m)
建造物の構造については**A案**
(煙突高さ100m)
が環境影響の観点からは優位であ
ると評価しました。

住民の皆様からの意見、知事等
の意見を踏まえ、
周辺住民の健康や環境の保全
に万全を期し、安全・安心な施
設とするために、以下のとおり
設定しました。

計画地盤高さ	120m
煙突高さ	100m

11

対象事業の概要

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

事業者	枚方京田辺環境施設組合
事業の種類	一般廃棄物焼却施設の設置
施設の規模 (処理能力)	168t/日 [7t/時間] × 1炉 ^{注1)} 〔可燃ごみ量(平常時) : 156t/日 災害廃棄物(可燃ごみ) : 12t/日〕
位置	京都府京田辺市田辺ボケ谷、 甘南備台二丁目地内ほか
区域の面積	約60,200m ² (処理施設工区: 約35,600m ² 市道整備工区: 約24,600m ²)
計画地盤高さ	120m
煙突高さ	100m
処理方式	ストーカ式焼却炉 ^{注2)}
稼働開始	平成35年度(予定)

注1.現時点の想定であり、ごみの発生量の減少を踏まえて変更する場合がある。

注2.ストーカ式焼却炉は、ストーカ(火格子)の上に投入したごみを乾燥、燃焼、後燃焼工程に
順次移送させながら燃焼させる方法である。

12

主な環境保全目標（大気質）

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

関係法令による排出基準より厳しい自主基準値を設定しました。

項目	排出基準等	計画目標値
ばいじん (g/m ³ _N)	0.04 以下	0.01以下
塩化水素 (ppm)	約430 以下 (700 mg/m ³ _N 以下)	10 以下
硫黄酸化物 (ppm)	数百程度 (K値 = 2.34)	10 以下
窒素酸化物 (ppm)	250 以下	20 以下
ダイオキシン類 (ng-TEQ/m ³ _N)	0.1 以下	0.05 以下
水銀 (μg/m ³ _N)	新設: 30 以下 既設: 50 以下 注)	検討中

注. 水銀に係る排出基準の施行日は、平成30年4月1日である。

13

主な環境保全目標（その他）

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

水質	<ul style="list-style-type: none"> 生活排水及びプラント排水ともに<u>公共用水域へは放流せず、下水道放流を行う</u>計画である。 プラント排水は、排水処理設備で適切な処理を行い、循環利用を図ることを基本とし、余剰なものについてのみ下水道放流する。 京田辺市公共下水道条例の排除基準のうち<u>排除下水量の最も多い区分に適用される基準に適合するようにする。</u>
悪臭	<ul style="list-style-type: none"> 悪臭防止法の<u>規制基準を遵守する。</u> <u>最新の技術を採用する。</u>
騒音・振動	<ul style="list-style-type: none"> 騒音規制法及び振動規制法における工業地域の<u>規制基準を環境保全目標とする。</u> <u>最新の技術を採用する。</u>

環境影響評価
の手続事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

【工事中】

- 低騒音・低振動工法及び低騒音・低振動建設機械の採用
- 工事用車両等の走行の分散
- 散水、仮囲い等の粉じん飛散防止対策
- 調整池等の雨水対策

【供用時】

- 煙突排出ガスの法令排出基準より厳しい自主基準の遵守
- 周辺生活環境への影響の低減、回避に努めた施設設計
- 騒音、振動、悪臭防止対策として、最新技術の採用
- プラント排水の循環利用

環境影響評価
の手続事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

【工事中】

- 降雨時における濁水対策

【供用時】

- 動物・植物・生態系への影響の低減のための施設の配置、構造
- 地域景観と調和した建物、煙突(色彩、デザイン)
- 敷地内の積極的な緑化

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

【工事中】

- 発生土の再利用の推進
- 建設副産物の発生低減や再利用の推進
- 工事用車両の高負荷運転等の防止
- 適切な工程管理と工事用車両の走行の分散

【供用時】

- プラント排水の循環利用
- 廃棄物資源化の推進、適正処理
- 焼却熱を利用した発電と余剰電力の売却、熱源としての利用
- 廃棄物運搬車両の高負荷運転等の防止
- 搬入時間帯の検討による廃棄物運搬車両の走行の分散

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

項目 / 期間	1年目	2年目	3年目	4年目
造成工事				
土木造成				
プラント工事				
設計				
施設建設				

※平成35年度稼働予定

環境影響評価
の
手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

計画段階配慮書における検討



環境影響評価
の
手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

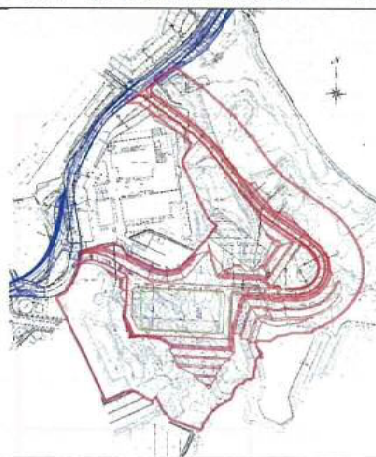
調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

施設等の配置

X案 計画地盤高さ120m

Y案 計画地盤高さ115m



造成規模の縮小に留意した案

幹線道路から敷地への高低差の縮小に留意した案

構造物の構造

A案 煙突高さ100m

B案 煙突高さ59m

東部清掃工場の煙突高さと同じ案

全国的に採用実績の多い案

予測及び評価の結果

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

【大気質・騒音・振動】

■工事の実施：資材及び機械の運搬に用いる車両の運行



複数案	X案 (計画地盤高120m)	影響の 程度	Y案 (計画地盤高115m)
大気質・騒音・振動に 対する影響の程度	<p>Y案に比べ掘削土量及び想定される残土等運搬車両台数は少なくなる。 従って、工事の実施に伴う道路沿道における大気質・騒音・振動への影響の程度は、Y案に比べ相対的に小さくなる。</p> <p>掘削土量：約16万m³</p> <p>車両台数：約3.3万台</p>	<p><</p>	<p>X案に比べ掘削土量及び想定される残土等運搬車両台数は多くなる。 従って、工事の実施に伴う道路沿道における大気質・騒音・振動への影響の程度は、X案に比べ相対的に大きくなる。</p> <p>掘削土量：約25万m³</p> <p>車両台数：約5.1万台</p>

予測及び評価の結果

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

【大気質】

■土地又は工作物の存在及び供用：施設の稼働



項目	煙突高さ	BG濃度 (年平均値) ①	寄与濃度 (年平均値)②	最大着地濃度地点 の将来濃度 (年平均値)①+②
二酸化硫黄 (ppm)	A案：100m	0.002	0.0000158	0.002
	B案：59m		0.0000237	0.002
二酸化窒素 (ppm)	A案：100m	0.014	0.0000164	0.014
	B案：59m		0.0000245	0.014
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	A案：100m	0.023	0.0000158	0.023
	B案：59m		0.0000237	0.023
ダイオキシン類 (pg-TEQ/m ³)	A案：100m	0.023	0.000079	0.023
	B案：59m		0.000118	0.023

影響の程度は…

- ・B案(煙突高さ59m)のほうがA案(煙突高さ100m)より寄与濃度は高くなる
- ・いずれの案も、全予測項目で環境基準を下回っている

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

【景観】

■土地又は工作物の存在及び供用:工作物の存在



飯岡丘陵からの眺望の状況	
眺望点及び眺望の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施想定区域の東約3.8kmの箇所に位置、眺望点の標高は約60m ・高台の道路上からの地点であり、目前に分布する住居等のほか、枚方市東部清掃工場及び甘南備園焼却施設の煙突や甘南備山をはじめとする山並みが眺望可能
景観資源の視認状況	事業実施想定区域方向の眺望において、甘南備園焼却施設の背後に、景観資源の甘南備山が視認できる。
眺望景観	

※甘南備山及び国見山から事業実施想定区域方向の眺望においては、景観資源は視認できなかった

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

【景観】

■土地又は工作物の存在及び供用:工作物の存在



飯岡丘陵からの眺望景観の変化の程度	
眺望景観 (A案:煙突高さ100m)	
	仰角:2.3度

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

【景観】

■土地又は工作物の存在及び供用:工作物の存在



飯岡丘陵からの眺望景観の変化の程度

眺望景観
(B案:煙突高さ59m)



仰角:1.7度

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

【景観】

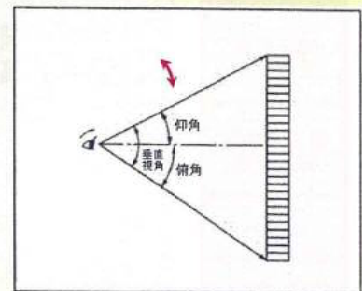
■土地又は工作物の存在及び供用:工作物の存在



複数案	A案	B案
眺望景観に対する影響の程度	景観資源の眺望に変化はなく、景観の変化は眺望点からの景観のごく一部の範囲に限られる。また、仰角の変化は物理的指標※を下回るため、眺望景観への影響は小さい。	


※仰角は、18度になると圧迫感が感じられ始め、30度では対象物が全視野を占め、圧迫感が残る。


出典:道路環境影響評価の技術手法(平成24年度版)(平成25年、国土技術政策総合研究所)



出典:「環境アセスメント技術ガイド自然とのふれあい」(2002年10月 財団法人自然環境研究センター)

- 環境影響評価の手続
- 事業計画の概要
- 配慮書における検討
- 知事意見及び事業者見解
- 事業実施区域及び周囲の概況
- 環境影響評価項目
- 調査・予測評価手法
- 今後のスケジュール

複数案	X案（計画地盤高120m）	Y案（計画地盤高115m）
<p>総合評価 (施設等の配置)</p> 	<p>Y案に比べ掘削土量及び想定される残土等運搬車両台数は少なくなる。従って、工事の実施に伴う道路沿道における大気質・騒音・振動への影響の程度は、Y案に比べ相対的に小さくなる。</p>	<p>X案に比べ掘削土量及び想定される残土等運搬車両台数は多くなる。従って、工事の実施に伴う道路沿道における大気質・騒音・振動への影響の程度は、X案に比べ相対的に大きくなる。</p>
	○	△

複数案	A案（煙突高さ100m）	B案（煙突高さ59m）
<p>総合評価 (工作物の構造)</p> 	<p>大気質の影響は、B案に比べ排ガスの寄与濃度が低くなることから、影響の程度は相対的に小さい。 また、景観の変化は眺望点からの景観のごく一部の範囲に限られるなどより景観への影響は小さく、B案との眺望景観への影響の程度の差は小さい。</p>	<p>大気質の影響は、A案に比べ排ガスの寄与濃度が高くなることから、影響の程度は相対的に大きい。 また、景観の変化は眺望点からの景観のごく一部の範囲に限られるなどより景観への影響は小さく、A案との眺望景観への影響の程度の差は小さい。</p>
	○	△

- 環境影響評価の手続
- 事業計画の概要
- 配慮書における検討
- 知事意見及び事業者見解
- 事業実施区域及び周囲の概況
- 環境影響評価項目
- 調査・予測評価手法
- 今後のスケジュール

計画段階配慮書についての 知事意見及び事業者見解

環境影響評価
の手続事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

【全体的事項】

知事の意見	事業者の見解
<p>方法書以降の手続においては、以下の個別事項に留意し、各環境要素に対する影響について検討の上で評価項目を選定し、科学的知見に基づく十分かつ適切な調査、予測及び評価（以下「調査等」という。）を行い、必要な環境保全措置を検討すること。</p>	<p>方法書以降の手続においては、個別事項に留意し、各環境要素に対する影響について検討の上で評価項目を選定します。また、科学的知見に基づく十分かつ適切な調査、予測及び評価を行い、必要な環境保全措置を検討していきます。</p>
<p>造成地盤高さは、工事中の影響だけでなく、必要に応じて施設稼働時の影響も考慮して決定すること。また、煙突高さは、住民意見にも十分に配慮した上で、以下に述べる大気質及び景観に関する事項を考慮して決定すること。なお、これらの決定に係る経緯については、方法書において詳細に記載すること。</p>	<p>造成地盤高さは、工事中の影響だけでなく、参考として施設稼働時の影響も考慮して決定します。また、煙突高さは住民意見に配慮し、大気質及び景観への影響を考慮して決定します。なお、これらの決定に係る経緯については、方法書において詳細に記載します。</p>

環境影響評価
の手続事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

【個別事項】 大気質

知事の意見	事業者の見解
<p>施設の稼働による排出ガスの影響については、年平均値のみでなく、逆転層の形成や局地風等の気象条件による短期的な高濃度の影響にも十分考慮し、近隣で稼働中である枚方市東部清掃工場の影響も加味して適切に調査等を行うこと。</p>	<p>施設の稼働による排出ガスの影響については、年平均値ほか、逆転層の形成や局地風等の気象条件による短期的な高濃度の影響についても予測評価を行います。また、近隣で稼働中である枚方市東部清掃工場の影響も加味できるよう調査等を行います。</p>
<p>本事業により、地域において処理する廃棄物が増加することに伴う環境負荷の増加が考えられるが、焼却施設の性能が向上することにより削減される環境負荷もあることから、全体としての負荷量の変化にも着目して評価を行うこと。</p>	<p>地域において処理する廃棄物が増加することに伴う環境負荷の増加と、焼却施設の性能が向上することにより削減される環境負荷を考慮し、準備書において必要に応じ全体としての負荷量の変化にも着目した評価を行います。</p>

環境影響評価
の手続事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

【個別事項】 騒音・振動

知事の意見	事業者の見解
<p>国道307号において、「道路に面する地域」の環境基準を達成していない区間があることから、工事用車両による影響だけでなく、<u>施設関係車両による騒音・振動の影響</u>についても、適切に調査等を行うこと。</p>	<p>騒音の調査地点は、「道路に面する地域」の環境基準を達成していない区間を考慮し、主要な車両走行ルートとなる国道307号に調査地点を設定して、<u>工事用車両及び施設関係車両による騒音・振動の影響</u>について調査等を行います。</p>

【個別事項】 水質

知事の意見	事業者の見解
<p>工事中の濁水の影響について調査等を行うとともに、<u>施設供用時の排水</u>については、<u>公共下水道への負荷</u>も含め事業区域外へ排出される環境影響として検討すること。</p>	<p>工事中の濁水の影響を予測評価するため、降雨時の水質調査を行います。また、<u>施設供用時の排水</u>については、<u>プラント排水は循環利用を基本とし、余剰分について生活排水と併せて公共下水道へ放流する計画</u>であるため、評価項目としませんが、事業計画において、<u>公共下水道への負荷に対する保全対策の内容を整理し記載</u>します。</p>

環境影響評価
の手続事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

【個別事項】 動物、植物及び生態系

知事の意見	事業者の見解
<p>平成5年及び平成10～11年の枚方市東部清掃工場建設時の調査で、動物、植物の重要種が確認されており、また事業実施想定区域に近接して鳥獣保護区が存在することから、<u>現況調査を実施</u>するとともに、<u>必要に応じ、専門家等からの助言も踏まえ、事業に伴う環境影響をできる限り低減するよう努めること。</u></p>	<p>平成5年及び平成10～11年の枚方市東部清掃工場建設時の調査などの地域の動植物調査結果や、事業実施想定区域に近接する鳥獣保護区に留意して現況調査を実施します。また、<u>必要に応じ、専門家等からの助言も踏まえ、事業に伴う環境影響をできる限り低減するよう努めます。</u></p>

32 配慮書についての知事意見及び事業者見解

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

【個別事項】 景観

知事の意見	事業者の見解
<p>煙突及び建物の景観については、遠い眺望点からの評価だけにとどまらず、<u>近景についても適切な地点を選定し、調査等を行うこと。</u>なお、<u>国見山からの眺望</u>については、明確に視認できる地点が存在することから、<u>適切な地点を再調査</u>した上で、予測及び評価を行うこと。</p>	<p>煙突及び建物の景観については、国道307号沿道などの<u>近景のほか、人々が日常的に利用している場等を調査地点として選定し、調査等を行います。</u></p> <p><u>国見山からの眺望</u>については、視認できる地点の眺望に鉄塔が含まれ新施設煙突は目立ちにくく、<u>仰角の変化は指標を下回ります。</u>また、<u>眺望地点はハイキングコースでは無く、鉄塔管理通路であることから、眺望景観への影響は小さいものと考えます。</u></p>
<p>建物・煙突の色彩やデザインは、<u>地域景観との調和に留意して決定するとともに、敷地内の緑化も十分検討すること。</u></p>	<p>建物・煙突の色彩やデザインは、<u>地域景観との調和に留意して決定します。</u>また、<u>敷地内の緑化も検討します。</u></p>

33 (参考) 国見山からの眺望について

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール



2017年9月写真撮影



国見山からの眺望について

- ・視認できる地点の眺望に鉄塔が含まれ新施設煙突は目立ちにくい
- ・仰角の変化は指標を下回る
- ・また、眺望地点はハイキングコースでは無く、鉄塔管理通路である

眺望景観への影響は小さいと考える

環境影響評価
の手續事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

【個別事項】 温室効果ガス等

知事の意見	事業者の見解
<p>ごみ収集車の走行を含め、事業実施に伴う温室効果ガスの排出量に関し、適切に予測及び評価を行うとともに、実行可能な最大限の排出抑制策を検討すること。</p>	<p>ごみ収集車の走行を含め、事業実施に伴う温室効果ガスの排出量に関して予測及び評価を行います。</p> <p>また、計画の検討にあたっては実行可能な最大限の排出抑制策を検討のうえ、焼却に伴う熱を利用した発電等の温室効果ガスの排出抑制の状況も含め予測及び評価を行います。</p>

環境影響評価
の手續事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

対象事業実施区域及び その周囲の概況

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

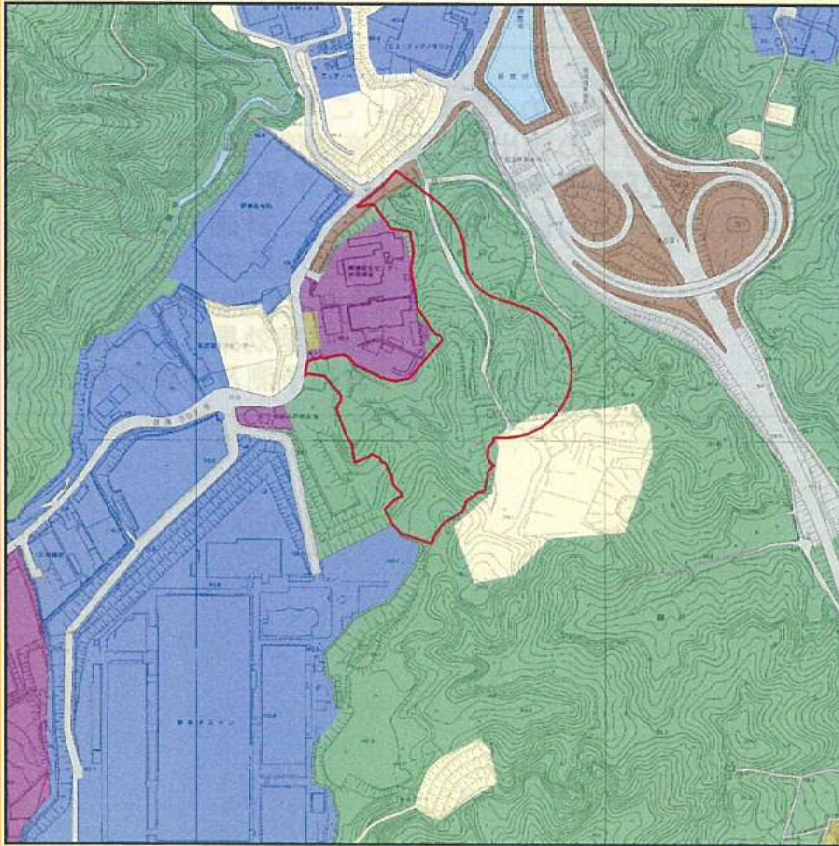
知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

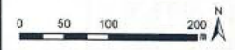
今後の
スケジュール



凡例

対象事業実施区域

用途	表示色
畑	茶色
山林	緑色
水面	水色
その他の自然地	茶色
工業用地	青色
公益施設用地	紫色
道路用地	灰色
その他の空地	黄色



出典：京田辺市・枚方市資料

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

環境影響評価の項目

環境影響評価の手続

事業計画の概要

配慮書における検討

知事意見及び事業者見解

事業実施区域及び周囲の概況

環境影響評価項目

調査・予測評価手法

今後のスケジュール

環境影響要因

工事中



- ・造成等の工事による一時的な影響
- ・建設機械の稼働
- ・資材及び機械の運搬に用いる車両の運行
- ・雨水の排水

供用時



- ・地形改変後の土地及び工作物の存在
- ・施設の稼働
- ・施設利用車両の運行
- ・廃棄物の発生

環境影響評価の手続

事業計画の概要

配慮書における検討

知事意見及び事業者見解

事業実施区域及び周囲の概況

環境影響評価項目

調査・予測評価手法

今後のスケジュール

影響要因の区分 環境要素の区分		工事中				供用時				
		一時的な影響	造成等の工事による	建設機械の稼働	用いる車両の運行 資材及び機械の運搬に	雨水の排水	及び工作物の存在	地形改変後の土地	施設の稼働	施設利用車両の運行
大気環境	大気質	●	●	●				●	●	
	騒音及び超低周波音			●	●			●	●	
	振動			●	●			●	●	
	悪臭							●		
水環境	水質					●				
地質・土壌環境	地形及び地質	●								
	土壌汚染	●								
動物	重要な種・注目すべき生息地	●	●				●	●		
植物	重要な種及び群落	●					●			

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

影響要因の区分 環境要素の区分		工事中				供用時			
		一時的な影響	造成等の工事による	建設機械の稼働	資材及び機械の運搬に 用いる車両の運行	雨水の排水	地形 改変後の土地 及び 工作物の存在	施設の稼働	施設利用車両の運行
生態系	地域を特徴づける生態系	●	●			●	●		
景観	主要な眺望地点・ 景観資源・眺望景観					●			
人と自然との 触れ合いの活動の場	人と自然との触れ 合いの活動の場			●		●	●	●	
廃棄物等	廃棄物	●							●
	建設工事に伴う 副産物	●							
温室効果 ガス等	温室効果ガス		●	●			●	●	

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査・予測・評価の手法

環境影響評価
の手續

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

【現地調査項目】

大気質

騒音・振動
超低周波音

悪臭

水質

動物・植物・
生態系

景観

人と自然との
触れ合いの
活動の場

【既存資料調査項目】

地質・土壌

【予測のみを行う項目】

廃棄物等

温室効果ガス
等

環境影響評価
の手續

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

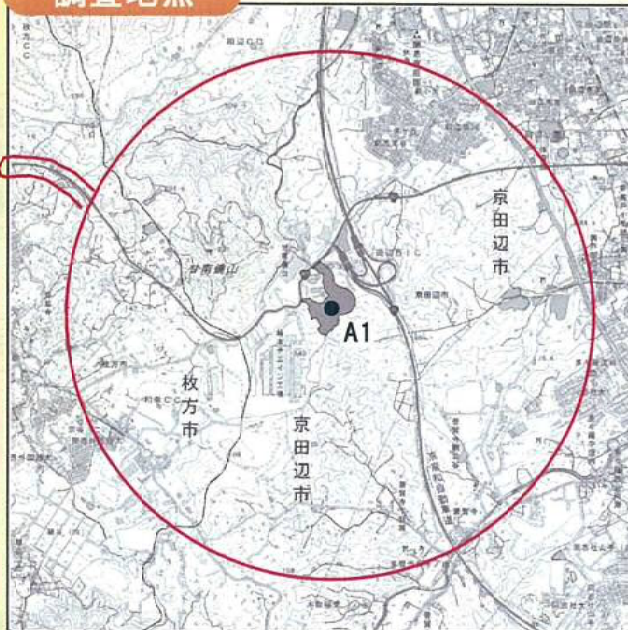
事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



凡例

- 対象事業実施区域
- 一般環境大気質調査地点 (A1)



調査内容

【対象事業実施区域】

A1	降下ばいじん
	4季各30日間
	二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、窒素酸化物
	通年
	ダイオキシン類、塩化水素、水銀
	4季各7日間



現地調査：環境大気質

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

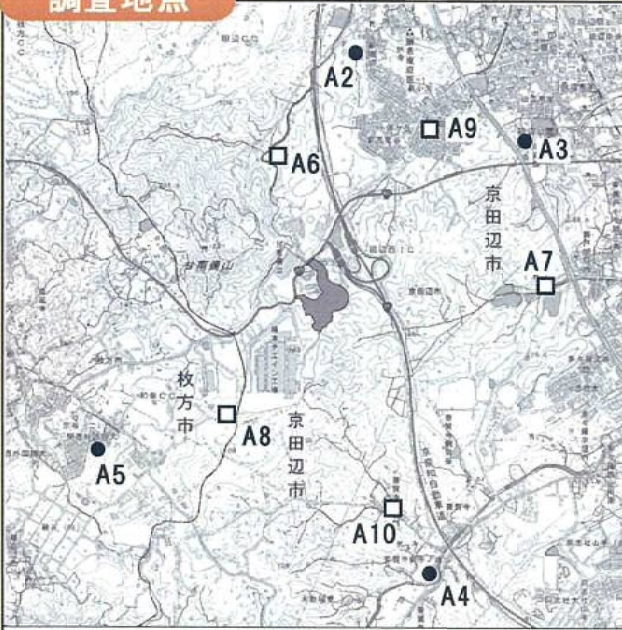
事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



- 凡例
- 対象事業実施区域
 - 一般環境大気質調査地点 (A2~A5)
 - 窒素酸化物(サンプリング分析)調査地点 (A6~A10)



調査内容

【周辺4地点】

A2~ A5	二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、窒素酸化物、ダイオキシン類、塩化水素、水銀
4季各7日間	

【サンプリング分析】

A6~ A10	窒素酸化物
4季各7日間	

周辺4地点



現地調査：地上気象

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

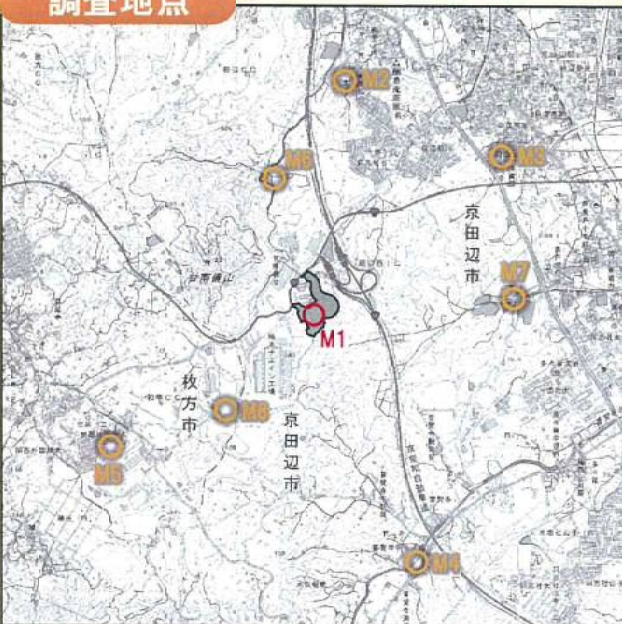
事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



- 凡例
- 対象事業実施区域
 - 地上気象調査地点(風向・風速、日射量、放射収支量、気温・湿度) (M1)
 - 気象調査地点(風向・風速) (M2~M8)



調査内容

【地上気象】

M1	風向・風速、日射量、放射収支量、気温・湿度
1年間連続	

M2~ M8	風向・風速
4季各30日間	



現地調査：高層気象

環境影響評価
の手續

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

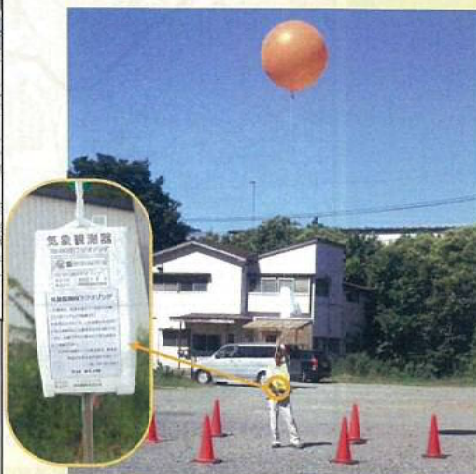
調査地点



調査内容

【高層気象】

M1	風向・風速、気温
4季各7日間	



現地調査：道路沿道大気質

環境影響評価
の手續

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



調査内容

【道路沿道大気質】

A11、 A12	浮遊粒子状物質、 窒素酸化物
4季各7日間	

【地上気象】

M9、 M10	風向・風速
4季各7日間	



▲道路沿道大気質

現地調査：騒音・振動、超低周波音

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

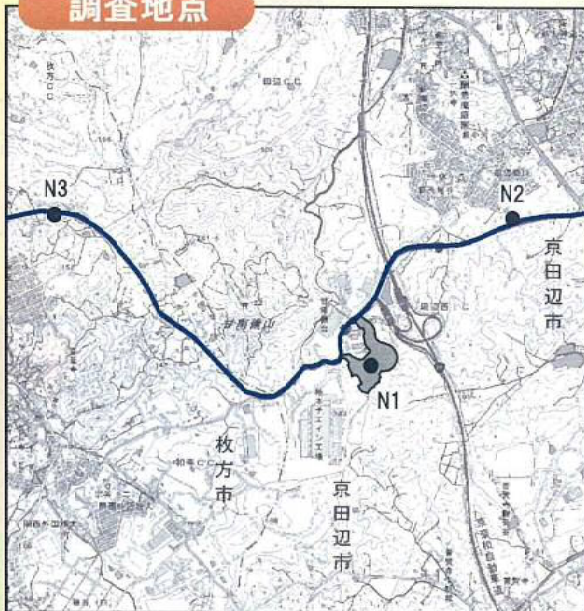
事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



凡例

- 対象事業実施区域
- 環境騒音・振動、超低周波音調査地点 (N1)
- 道路交通騒音・振動、地盤卓越振動数、交通量、走行速度調査地点 (N2、N3)
- 関係車両の搬入路 (国道307号)



調査内容

【環境騒音・振動、超低周波音】

N1

環境騒音・振動、
超低周波音

2回(秋季:平日、休日)

【道路交通騒音・振動】

N2、
N3

道路交通騒音・振動、
地盤卓越振動数、交通量、
走行速度

2回(秋季:平日、休日)



現地調査：悪臭

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



凡例

- 対象事業実施区域
- 悪臭調査地点 (S1~S5)
〔特定悪臭物質濃度: S1〕
〔臭気指数: S1~S5〕



調査内容

S1

特定悪臭物質濃度
(22物質)

S1~
S5

臭気指数、
気温、湿度、風向、風速、
天候

2回(夏季、冬季)



環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



調査内容

【水質】

W1

降雨時の濁水(SS)、濁度、透視度、流量

降雨時2回

【土壤沈降試験】

G1

土壤の沈降特性

1回

水質調査→

↓ 土壤沈降
試験調査



環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



調査内容

【陸生動物、植物、生態系】

周辺
200m

哺乳類、鳥類、
両生類・は虫類、昆虫類

植物相、植生

各動物・植物の生態・繁殖期に
あわせた時期

【水生動物】

地点
A、B

魚類、底生動物

4季に各1回



◀ 植物調査



▶ 鳥類調査

環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



調査内容

【猛禽類】

地点1～
地点3 猛禽類

繁殖期(2～8月)



環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



調査内容

【景観】

L1～
L5 眺望景観の状況

2季(着葉季、落葉季)



環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

調査地点



調査内容

【人と自然との触れ合いの活動の場】

P1、
P2

主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、概況、利用者数、利用状況、利用環境等

2回(平日、休日)



環境影響評価
の手続

事業計画の
概要

配慮書に
おける検討

知事意見及び
事業者見解

事業実施区域
及び
周囲の概況

環境影響
評価項目

調査・予測
評価手法

今後の
スケジュール

予測の基本的な手法



A) 計算やシミュレーションなどによる方法

B) イメージ写真などによる視覚的な方法

C) 調査結果・事業計画・類似事例などに
基づいた方法

環境影響評価
の手法事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

評価の手法

回避・低減

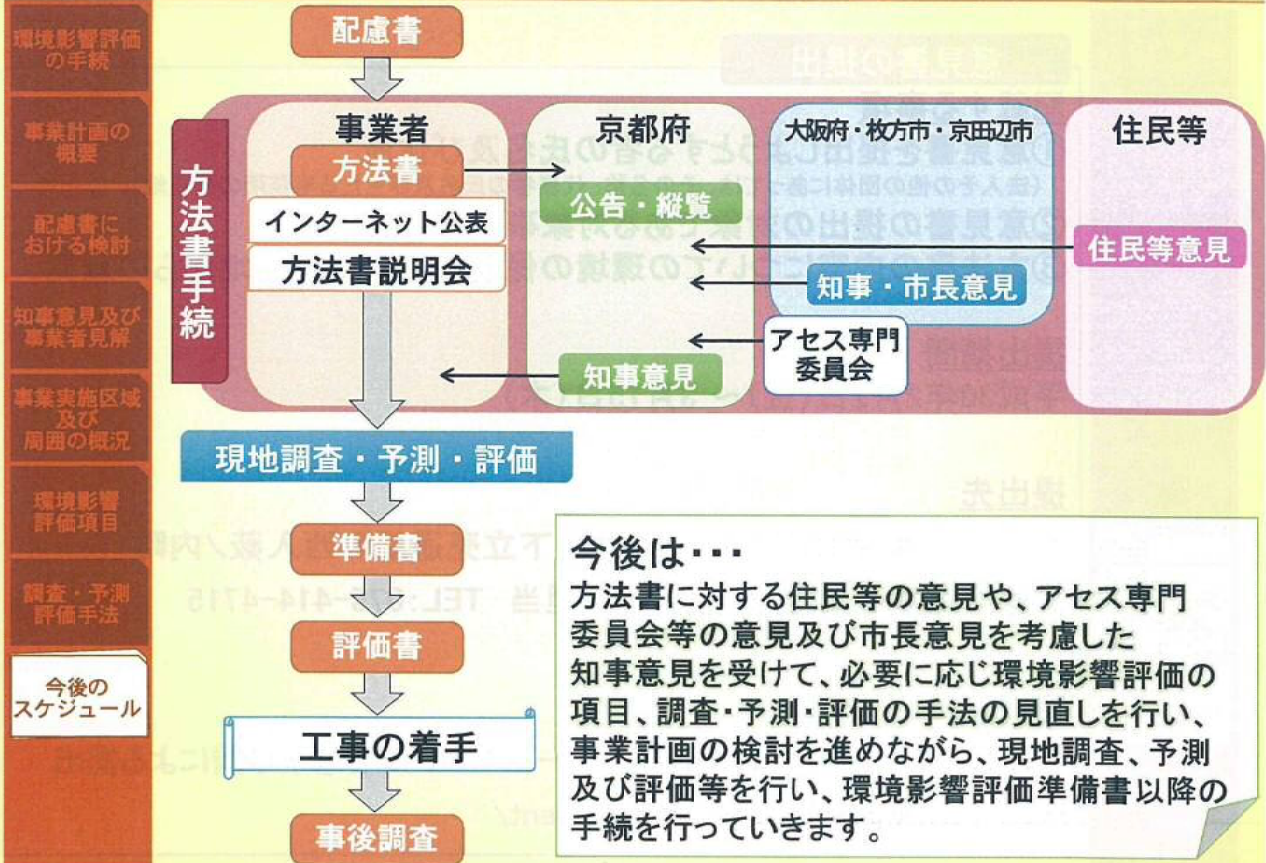
環境影響が、できる限り回避
又は低減されているか。
環境の保全についての配慮が
適正になされているか。

基準・目標との
比較

国又は京都府による環境保全の
ための基準又は目標との整合が
図られているか。

環境影響評価
の手法事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

今後のスケジュール



方法書の縦覧

縦覧期間
平成30年2月2日(金)～3月1日(木)

縦覧場所

- ・枚方京田辺環境施設組合
- 京都府-
 - ・京都府田辺総合庁舎総合案内・相談コーナー
 - ・京田辺市経済環境部ごみ広域処理推進課
 - ・京田辺市環境衛生センター甘南備園
 - ・京都府環境部環境管理課(京都府庁内)
 - ・京都府山城北保健所環境室(宇治市内)
- 大阪府-
 - ・枚方市行政資料コーナー(枚方市役所別館6階)
 - ・枚方市環境部環境指導課(枚方市役所分室)
 - ・枚方市役所津田支所
 - ・枚方市役所香里ヶ丘支所
 - ・枚方市役所北部支所

環境影響評価
の手続事業計画の
概要配慮書に
おける検討知事意見及び
事業者見解事業実施区域
及び
周囲の概況環境影響
評価項目調査・予測
評価手法今後の
スケジュール

意見書の提出

記載する事項

- ①意見書を提出しようとする者の氏名及び住所
(法人その他の団体にあつては、その名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)
- ②意見書の提出の対象である対象事業の名称
- ③方法書の内容についての環境の保全及び創造の見地からの意見

提出期間

平成30年2月2日(金)～3月15日(木)

提出先

〒602-8570 京都府京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
京都府環境部 環境管理課 指導担当 TEL:075-414-4715

提出方法

書面の郵送、持参又は京都府のホームページから電子申請による提出
<http://www.pref.kyoto.jp/assessment/>

ご清聴ありがとうございました

—本事業に関するお問い合わせ・連絡先—

枚方京田辺環境施設組合

〒573-0112 大阪府枚方市大字尊延寺2949番地
(枚方市東部清掃工場内)

TEL:072-896-1570 FAX:072-896-1571